

2017/10/31 Tue.

問題解決技法入門

2. Graph Theory

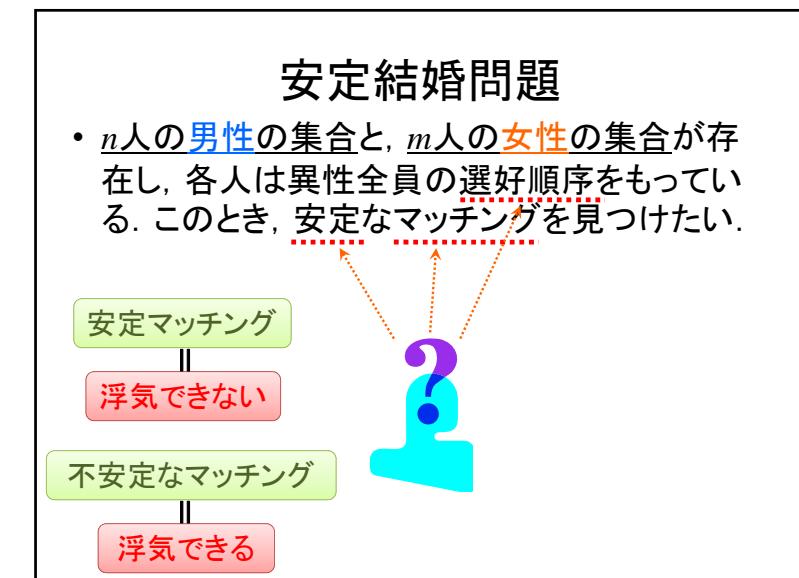
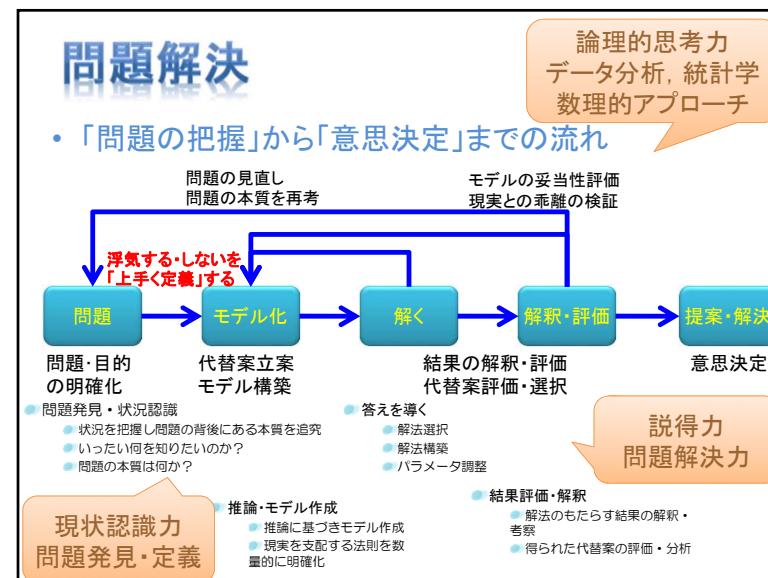
3. 安定結婚問題

堀田 敬介

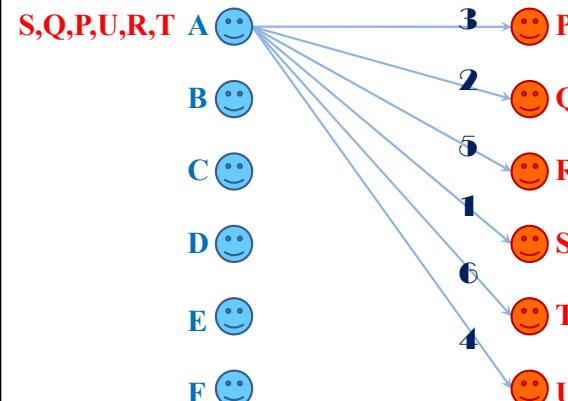
浮気しない？カップル

- 6人の男女がいます。少子化対策？のため、6組のカップルを作り結婚させちゃいましょう。でも各自の好き嫌いを考えずに強引にくっつけちゃうと、浮気する人が出るかもしれません。浮気しないように6組のカップルをつくれますか？

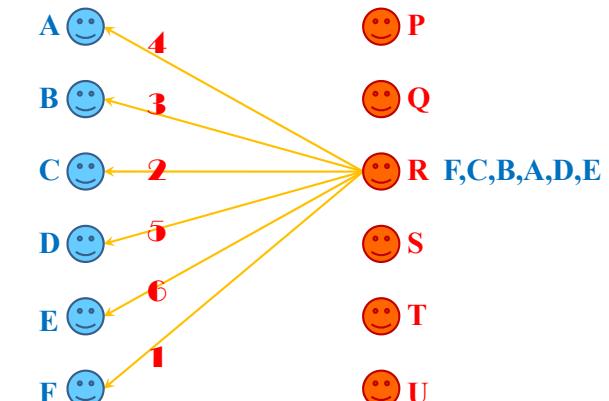
どうすれば浮気しないの？
浮気しないってどういうこと？
浮気ってどういう状況で起こる？
→ 浮気する・しないを「上手く定義」する



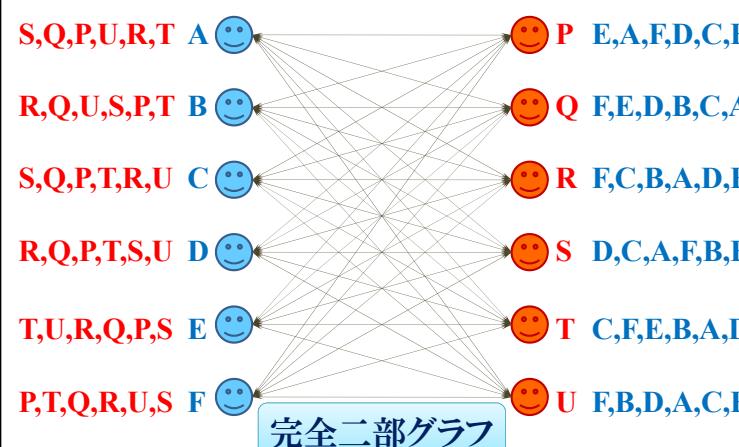
安定結婚問題(各自の選好順序)



安定結婚問題(各自の選好順序)



安定結婚問題(各自の選好順序)



安定結婚問題

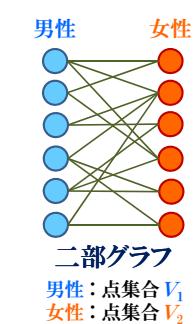
- n人の男性の集合と, m人の女性の集合が存在し, 各人は異性全員の選好順序をもっている. このとき, 安定なマッチングを見つけたい.

安定マッチング

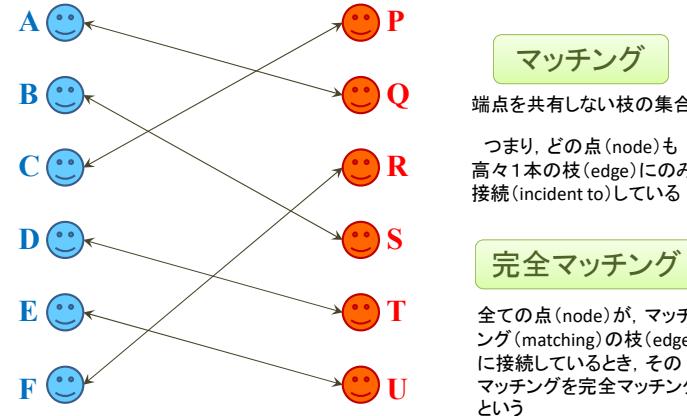
浮気できない

不安定なマッチング

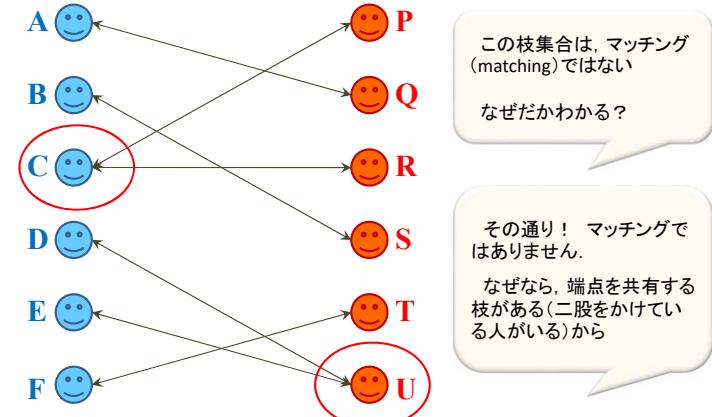
浮気できる



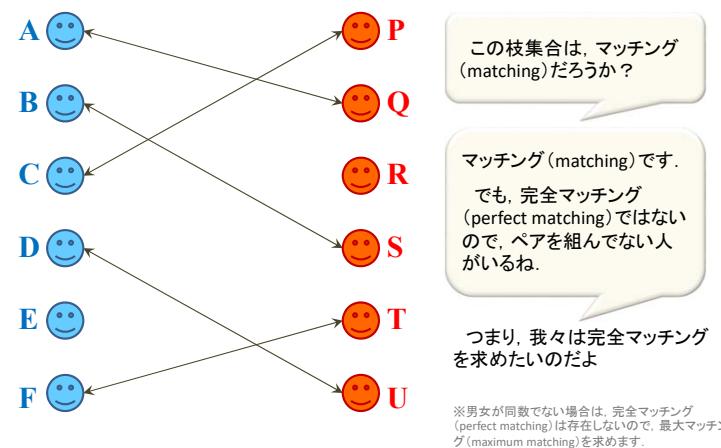
安定結婚問題(マッチング)



安定結婚問題(マッチング)



安定結婚問題(マッチング)

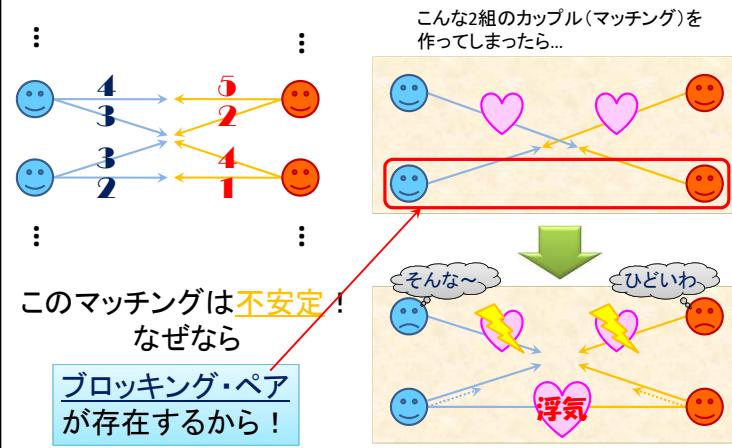


安定結婚問題

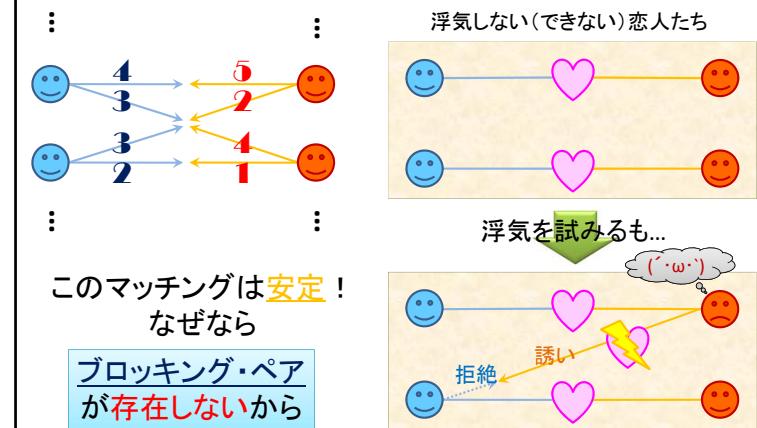
- n人の男性の集合と、m人の女性の集合が存在し、各人は異性全員の選好順序をもっている。このとき、安定なマッチングを見つけたい。



浮気する(不安定な)カップルとは?

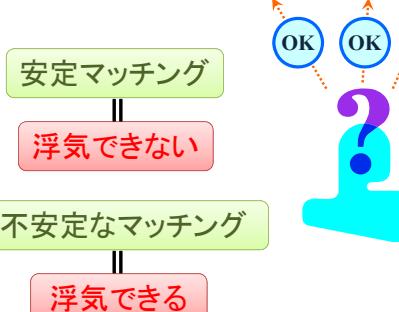


浮気しない(安定な)恋人たち

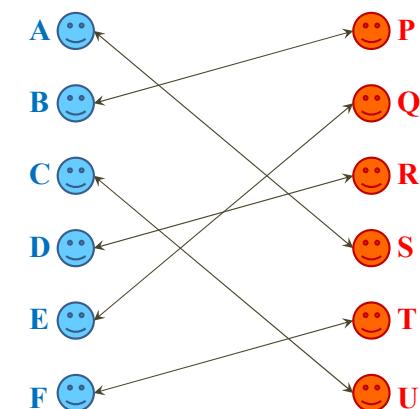


安定結婚問題

- n 人の男性の集合と, m 人の女性の集合が存在し, 各人は異性全員の選好順序をもっている. このとき, 安定なマッチングを見つけてたい.



安定結婚問題(まとめ)

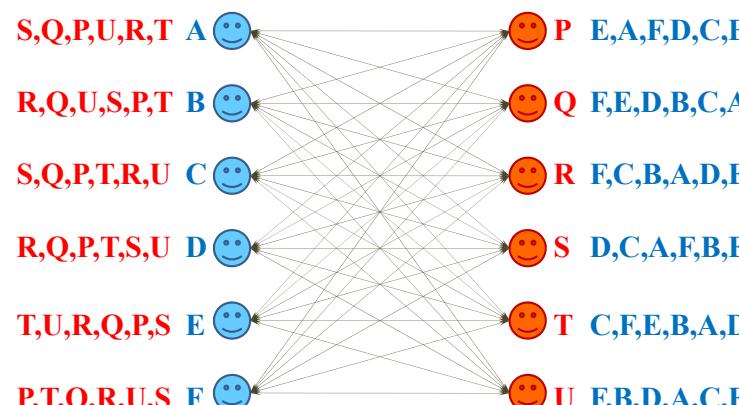


※男女が同数でない場合は、完全マッチング(perfect matching)は存在しないので、最大マッチング(maximum matching)を求めます。

問題: このマッチングは安定?

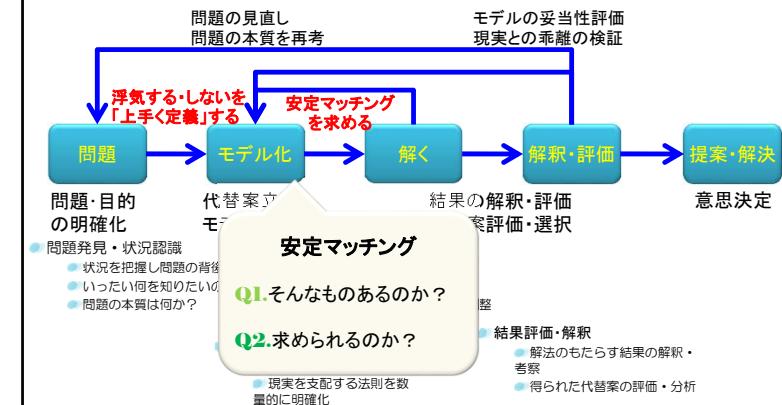


演習：やってみよう



問題解決

- ・「問題の把握」から「意思決定」までの流れ



完全マッチングは全部で幾つ？

男女各人数	完全マッチング数
6	720
10	3,628,800
20	2.4×10^{18}
30	2.7×10^{32}
40	8.2×10^{47}
50	3.0×10^{64}
100	9.3×10^{157}
200	#NUM!

※調べた最初の1つが安定解ならそれで計算終了だが、最悪、一番最後まで見つからないかもしない。また、そもそも安定解など存在しないかもしないので、その場合は全部調べなければならぬ。



完全マッチングは全部で幾つ？

完全マッチングが膨大にあるとは言っても、今のコンピュータはかなりの速さで計算できるんでしょ？だから大丈夫だよね！

- 代表的なCPU, Game機, super computer の浮動小数点演算回数
 - Intel Core i7(3.2GHz) : **51.2GFLOPS** ...1秒間に約**512億回**
 - PS3 : **218GFLOPS** ...1秒間に約**2180億回**
 - PS4 : **1.84TFLOPS** ...1秒間に約**1兆8400億回**
 - 京** : **10.51PFLOPS** ...1秒間に約**1京510兆回**(※2011年6月, 11月世界最速! by Top500.org)
(※2012年6月=2位, 11月=3位, 2013年6月=4位, 11月=4位)

※FLOPS = *Floating-point Operations Per Second*

完全マッチングを一つ見つけるのに、男(女)の人数(完全マッチング数)の浮動小数点演算でできると仮定しよう
例えば、n=6(男6人, 女6人)のときは、6回の演算で計算可能と仮定するということ

K(キロ) $\approx \times 10^3$ =千倍
M(メガ) $\approx \times 10^6$ =百万倍
G(ギガ) $\approx \times 10^9$ =10億倍
T(テラ) $\approx \times 10^{12}$ =1兆倍
P(ペタ) $\approx \times 10^{15}$ =千兆倍
E(エクサ) $\approx \times 10^{18}$ =百京倍

完全マッチングは全部で幾つ？

51.2GFLOPS **1.84TFLOPS** **10.51PFLOPS**

人数	pm数	Core i7	PS4	京
6	720	0.0000001秒	0.0000000秒	0.0000000秒
10	3,628,800	0.0007088秒	0.0000197秒	0.0000000秒
20	2.4×10^{18}	30年	306日	1.3時間
30	2.7×10^{32}	357,129宙齡	9,938宙齡	1.7宙齡
40	8.2×10^{47}	1.5E+21宙齡	4.1E+19宙齡	7.1E+15宙齡
50	3.0×10^{64}	6.8E+37宙齡	1.9E+36宙齡	3.3E+32宙齡
100	9.3×10^{157}	4.2E+131宙齡	1.2E+130宙齡	2.0E+126宙齡
200	#NUM!	#NUM!	#NUM!	#NUM!

圧倒的な計算力をもつコンピュータですら、全列挙(しらみつぶし)では#1宙齡=138億年



補足: スパコンの性能

Top500 (行列演算: 連立一次方程式を解く速度を評価)

- 京**: **10.51PFLOPS** ...1秒間に**1京510兆回**
 - 2011年6月 1位
 - 2011年11月 1位
 - 2012年6月 2位
 - 2012年11月 3位
 - 2013年6月 4位
 - 2013年11月 4位
 - 2014年6月 4位
 - 2014年11月 4位
 - 2015年6月 4位

他に**Green500**なども
(エネルギー消費効率の良さを競う FLOPS per Watt)
2015年6月上位3機は日本
1位: 菖蒲、2位: 青睡蓮、3位: 睡蓮

※FLOPS = *Floating-point Operations Per Second*
※TEPS = *Traversed Edges Per Second*

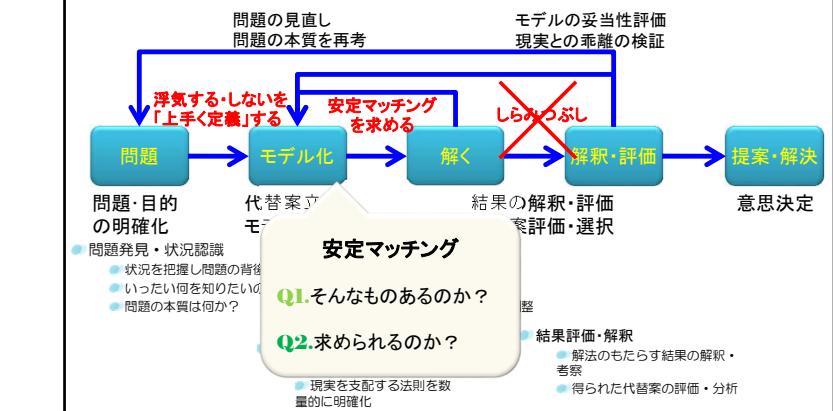
- ✓ 計算速度
- ✓ アルゴリズム
- ✓ プログラム
- などの総合力の競争

Graph500 (大規模グラフ解析の性能を評価)

- 京**: **38,621GTEPS** ...1秒間に**38兆6210億個**
 - 2014年6月 1位
 - 2014年11月 2位
 - 2015年6月 1位(約1兆個の点, 約16兆個の枝からなるグラフの幅優先探索を0.45秒で処理)

問題解決

「問題の把握」から「意思決定」までの流れ



ではどうする？

- 素朴で素直な方法〔列挙法〕
 - 全ての完全マッチングをしらみつぶしに調べて、安定解を探す

 全ての完全マッチングをしらみつぶしに調べずに、安定解を、現実的時間で見つける方法があるか？

Gale-Shapley Algorithm

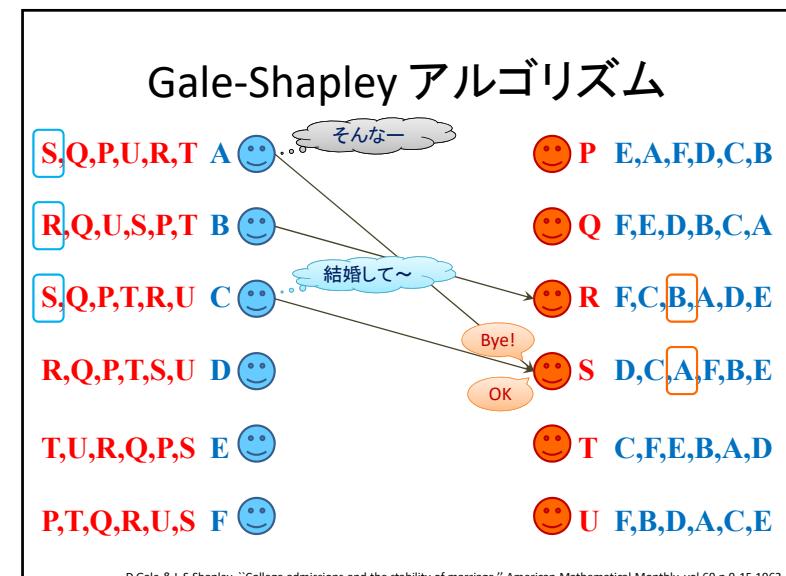
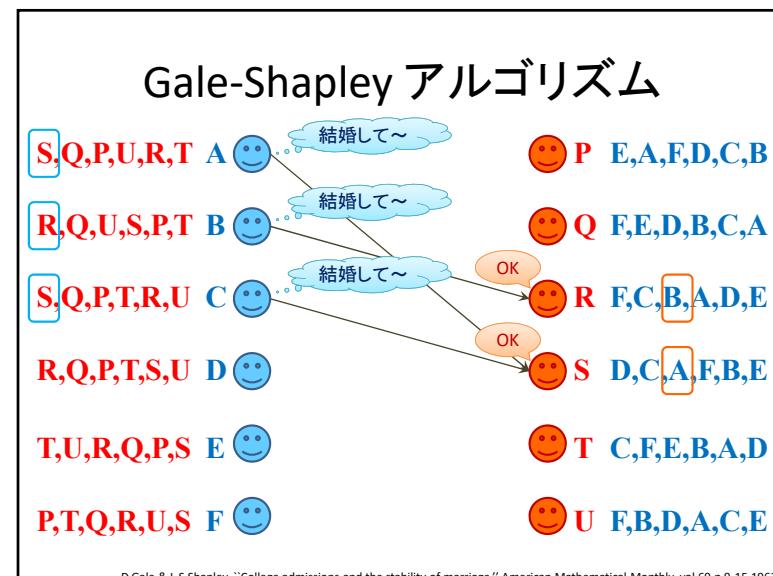
時間が掛かり過ぎる！

人間の創造的な仕事！

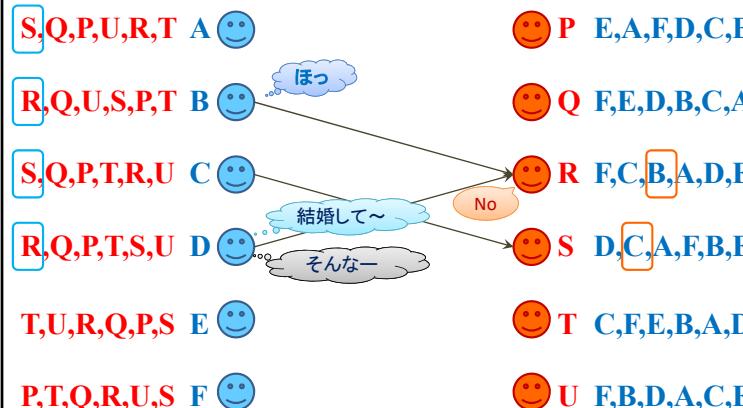
安定結婚問題を解く

Gale-Shapley アルゴリズム

D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

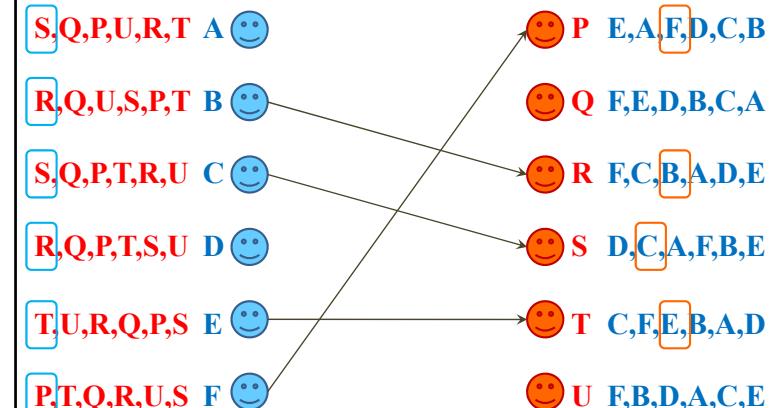


Gale-Shapley アルゴリズム



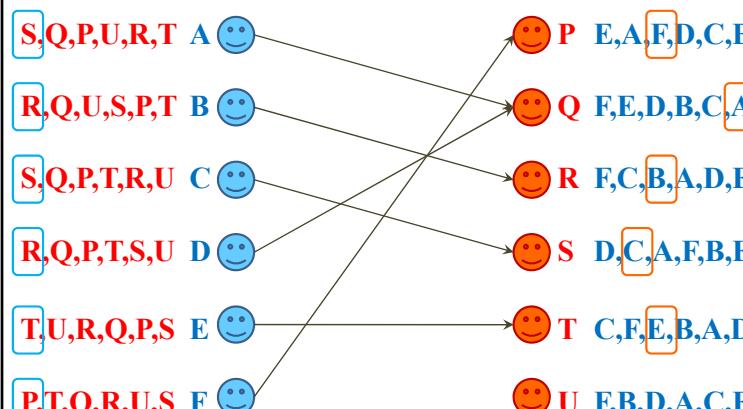
D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

Gale-Shapley アルゴリズム



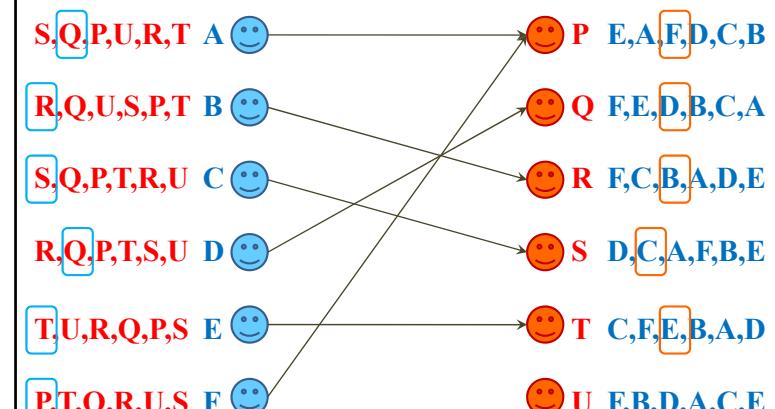
D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

Gale-Shapley アルゴリズム



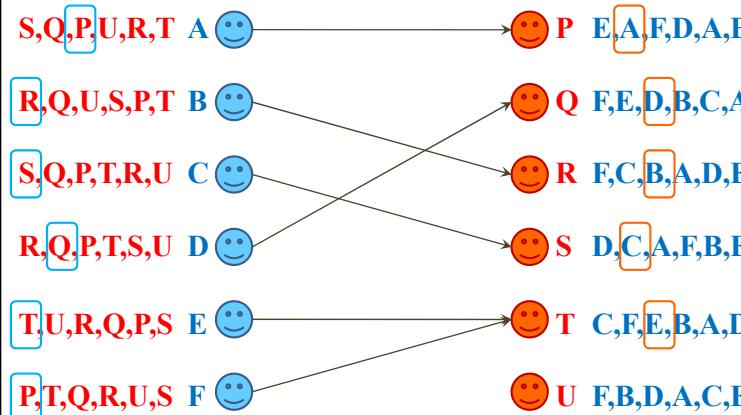
D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

Gale-Shapley アルゴリズム



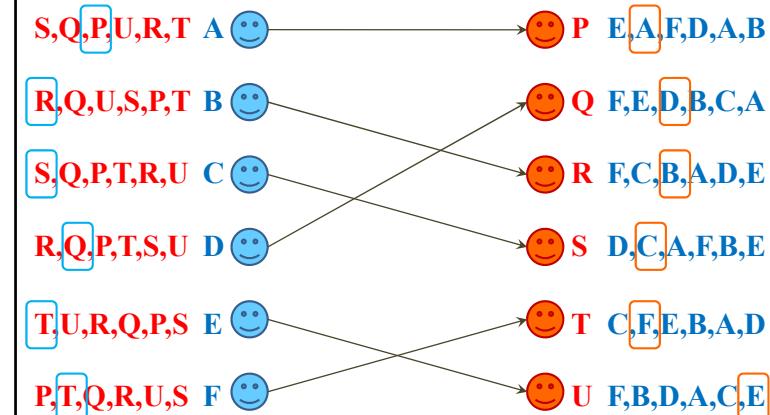
D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

Gale-Shapley アルゴリズム



D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

Gale-Shapley アルゴリズム



D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

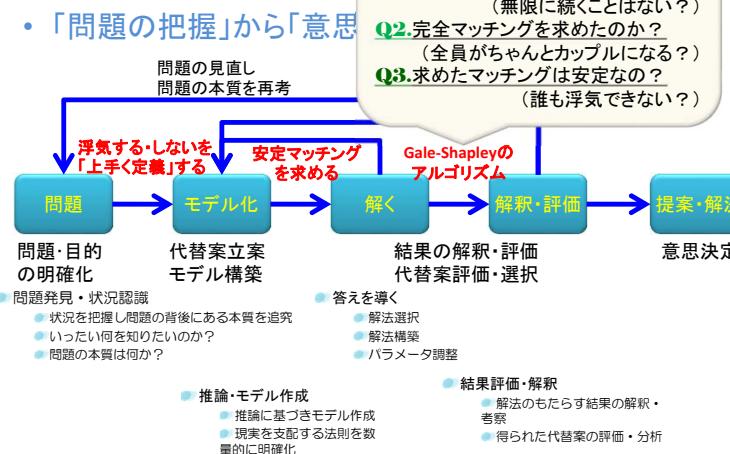
問題解決

- 「問題の把握」から「意思決定」

問題の見直し
問題の本質を再考

アルゴリズムの評価

- Q1.** アルゴリズムはちゃんと終わる?
(無限に続くことはない?)
- Q2.** 完全マッチングを求めるのか?
(全員がちゃんとカップルになる?)
- Q3.** 求めたマッチングは安定なの?
(誰も浮気できない?)



評価: Gale-ShapleyAlg.の解の評価

- 定理:** 与えられた安定結婚問題における任意の選好順位に対し, Gale-Shapleyアルゴリズムは安定マッチングを導き終了する.



A1. きちんと終わるよ!

A2. 完全マッチングを求めるよ!

A3. 安定だよ!

- 系:** 安定結婚問題におけるどのような選好順位に対しても, 少なくとも一つの安定マッチングが存在する.

評価 : Gale-ShapleyAlg. って速いの?

- 男(女)の数を n とすると、大雑把な見積もりで、

$$O(n^2)$$

多項式オーダー

コンピュータに計算させてみよう！

簡単のため $10n^2$ の浮動小数点演算回数で計算できると仮定

人数	pm数	京 & しらみつぶし	Core i7 & GS Alg
6	720	0.0000000秒	0.0000000秒
10	3,628,800	0.0000000秒	0.0000000秒
20	2.4×10^{18}	1.3時間	0.0000001秒
30	2.7×10^{32}	1.7宙齡	0.0000002秒
40	8.2×10^{47}	7.1E+15宙齡	0.0000003秒
50	3.0×10^{64}	3.3E+32宙齡	0.0000005秒
100	9.3×10^{157}	2.0E+126宙齡	0.0000020秒
200	#NUM!	#NUM!	0.0000078秒
1000	#NUM!	#NUM!	0.0001953秒
10000	#NUM!	#NUM!	0.0195313秒
100000	#NUM!	#NUM!	1.9531250秒
1000000	#NUM!	#NUM!	195.3125000秒

世界最速SuperComp
+力技 (しおほい方法)

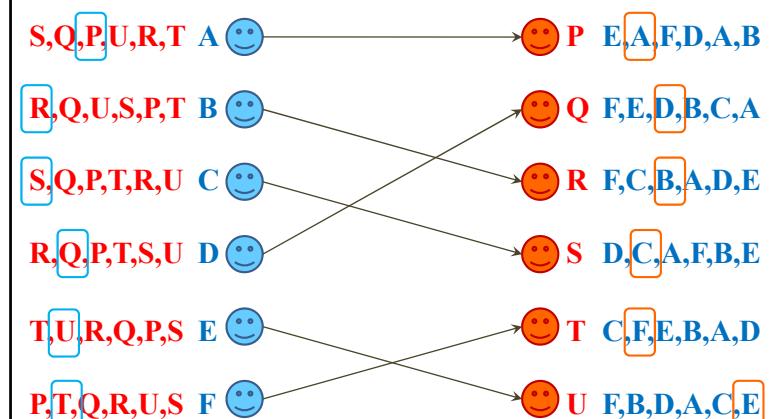
そこのPC
+人間の知恵

評価 : Gale-ShapleyAlg. の解の評価2

- 定理: 男性側のプロポーズの順番に関係なく、Gale-Shapleyアルゴリズムは、同一の安定マッチングを導く。

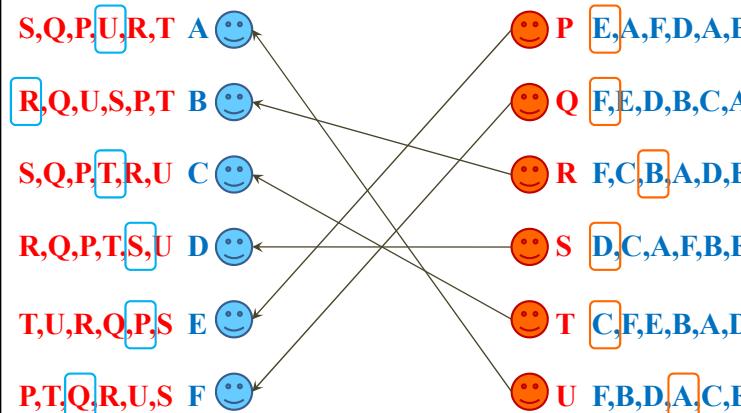
- 系: 安定結婚問題におけるどのような選好順位に対しても、Gale-Shapleyアルゴリズムは、男性側からプロポーズすれば 男性最良安定マッチング を導く。

男性最良安定マッチング



D.Gale & L.S.Shapley, "College admissions and the stability of marriage," American Mathematical Monthly, vol.69,p.9-15,1962.

女性最良安定マッチング



評価: Gale-ShapleyAlg.の解の評価3

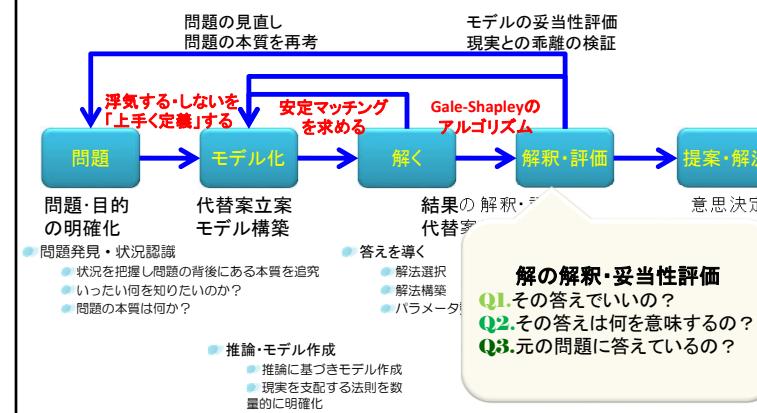
- 与えられた安定結婚問題について、いくつかの安定マッチングが存在する場合、男性にとってより好ましい安定マッチング、女性にとってより好ましい安定マッチングなど、安定マッチングの好ましさにある種の順序付けができる。

定理: 与えられた安定結婚問題について、
男性最良 安定マッチング = **女性最悪** 安定マッチング
男性最悪 安定マッチング = **女性最良** 安定マッチング
 である。

教訓!?『待ってちゃダメ！
 好きになったら自分から告白しなさい』

問題解決

- 「問題の把握」から「意思決定」までの流れ



もっと知りたい人へ

OR入門書・啓蒙書

- 久保、松井「組合せ最適化『短編集』」朝倉書店(1999)
- 山本、久保「巡回セールスマン問題への招待」朝倉書店(1997)
- グリッツマン、ブランデンベルク「最短経路の本」シュプリンガー(2008)
- 松井、根本、宇野「入門オペレーションズ・リサーチ」東海大出版(2008)
- W.J.クック「驚きの数学 巡回セールスマン問題」青土社(2013)

さらに詳しい内容を勉強したい人は

- 根本「**安定結婚問題**」(久保,田村,松井『応用数理計画ハンドブック』Ch14-2) 朝倉書店(2002)

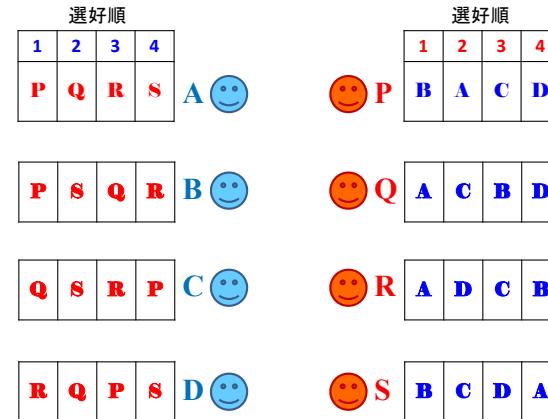
関連する経営学科の授業

- 「**ネットワークモデル分析**」(4セメ)
- 「**最適化モデル分析**」(5セメ)
- 「**意思決定科学**」(6セメ)

etc...

練習:

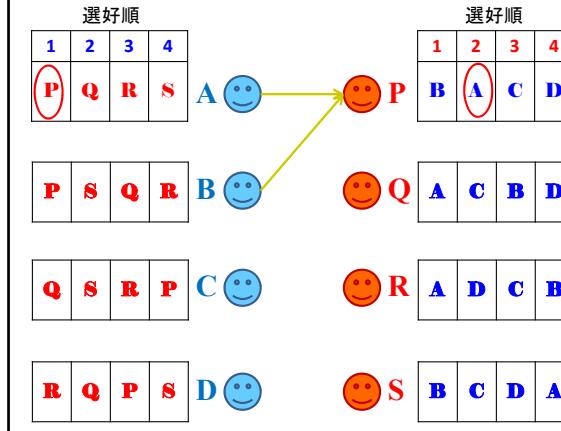
男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)



Gale-Shapley Algorithm のプロポーズ順			
1	→		
2	→		
3	→		
4	→		
5	→		
6	→		
7	→		
8	→		
9	→		
10	→		
11	→		
12	→		
13	→		
14	→		

練習: 解答例

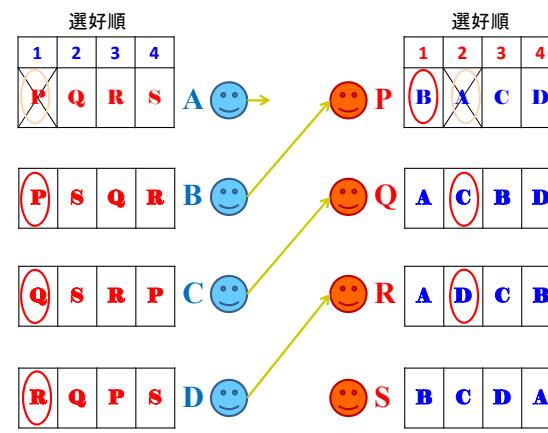
男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)



Gale-Shapley Algorithm のプロポーズ順			
1	A → P		
2	B → P		
3	→		
4	→		
5	→		
6	→		
7	→		
8	→		
9	→		
10	→		
11	→		
12	→		
13	→		
14	→		

練習: 解答例

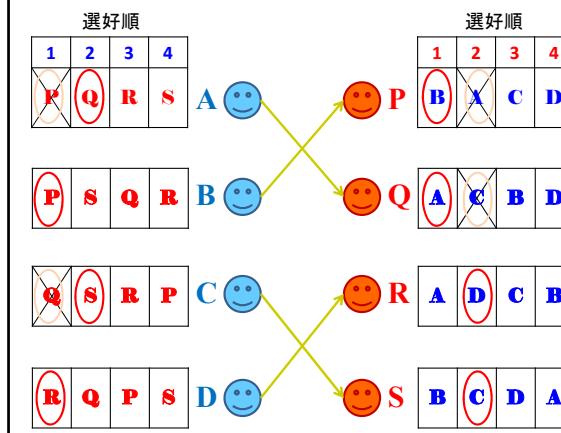
男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)



Gale-Shapley Algorithm のプロポーズ順			
1	A → P		
2	B → P		
3	C → Q		
4	D → R		
5	→		
6	→		
7	→		
8	→		
9	→		
10	→		
11	→		
12	→		
13	→		
14	→		

練習: 解答例

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)



Gale-Shapley Algorithm のプロポーズ順			
1	A → P		
2	B → P		
3	C → Q		
4	D → R		
5	A → Q		
6	C → S		
7	→		
8	→		
9	→		
10	→		
11	→		
12	→		
13	→		
14	→		